第32回

子どもの権利条約フォーラム 2024 in 東京

いっしょに学ぼう! つくろう! 広げよう!

～ひとりひとりの「声」が迷子にならないように～

「声」ってなんだろう。
まとまった意見や提言も、もやもや、体からのサイン、気持ちも
ぜんぶ子どもの「声」!
でも、言葉にできず気づけなかったり、言いたくても言えなかったり
勇気を出したけど受け止めてもらえなかったりして
その「声」はときどき迷子になっちゃう…。

すべての「声」を **もっと大切にしあえる社会** に向かって
いっしょに歩む二日間にしたいです!

対象 子どもも!大人も! **どなたでも!**

参加無料 Peatix申し込みページで「応援チケット」1,000円～をご購入いただけます!

11月9日(土)
13:00～17:00
全体会
子どもたちによるトークセッション
政策決定者や市民団体による
パネルディスカッションなど

11月10日(日)
10:30～17:30
分科会
&クロージングセッション
子どもの権利に関連した
分科会や子ども関連イベント

ウェブサイト
9月下旬申込開始

#crcf2024
#子どもの権利2024




実行委員長
林 大介 氏
子どもの権利条約ネットワーク
事務局長


実行委員長
髙井 明子 氏
公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
専務理事 事務局長


副実行委員長
栗林 知絵子 氏
認定NPO法人
豊島子どもWAKUWAKUネットワーク
理事長

出張! プレイパーク
特設会場にプレイパークが出現!
11月9日&10日

賛同金によるご協力のお願い

子どもの権利条約フォーラムは、子どもの権利の普及啓発・実践に想いのある皆さまのご協力・ご支援で成り立っています。左記フォームから、賛同金のお申込みをいただけましたら幸いです。

企業・団体 様 一口 10,000円～

個人・市民団体 様 一口:3,000円～

※「子どもの権利条約フォーラム2024 in 東京」実行委員会では、ご支援いただく企業・団体の方と活動の理念・目的を共有することを大切にしております。子どもの権利を侵害するリスクがある事業を行う企業からのご支援や、社会的責任の見地から当フォーラムの運営に対してリスクがあると考えられる場合には、ご支援を辞退させて頂くことがあります。あらかじめご了承ください。お申し込み後、ゆうちょ振込口座の情報を送らせていただきます。

会場
立教大学 池袋キャンパス
〒171-8501東京都豊島区西池袋3-34-1
池袋駅西口より徒歩約7分

問合せ MAIL japan.advocacy@savethechildren.org
子どもの権利条約フォーラム2024 in 東京実行委員会

■共催: 広げよう!子どもの権利条約キャンペーン
子どもの権利条約フォーラム2024 in 東京実行委員会
公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン(事務局)
■呼びかけ団体 : 子どもの権利条約ネットワーク
■後援: こども家庭庁、豊島区、豊島区教育委員会
■協力: 立教大学
■助成: 公益財団法人 ウェスレー財団 Wesley Zaidan

プログラムの内容や開催時間などは変更になる可能性がございます。最新の情報はホームページにてご確認ください。 www.savechildren.or.jp/tokyo-crc-forum

実行委員会よりメッセージ

2024年は、国際連盟による「子どもの権利宣言（ジュネーブ宣言）」採択から100年、国際連合による子どもの権利条約採択から35年、そして条約の日本批准から30年という記念の年です。国内でも昨年4月にはこども基本法が施行され、こども家庭庁も動き出すなど、まさに今日本社会は、子どもの権利条約に掲げられた権利を実現できる社会づくりに向けて、本格的にその一歩を歩み出しています。

そのような時代の変わり目の年に今一度、国内の子どもを取り巻く状況について知ること、また、子どもの権利について子どもや大人、そして広く社会全体に向けて理解促進のための場を創ることを目的に、『子どもの権利条約フォーラム2024 in 東京』を開催します。
みなさんのご参加を心よりお待ちしています！
― 子どもの権利条約フォーラム2024 in 東京実行委員会一同

全体会・分科会プログラム



くわしくはこちら

11月9日（土） 全体会 ―日目のプログラム（13:00～17:00） オンライン参加可能



13:00 ～ 13:40	○ ご挨拶（ご来賓、実行委員長、共催団体） ○ 子どもたちによる大会テーマ宣言 ○ 一般社団法人エル・システマジャパンによるパフォーマンスなど
13:45 ～ 15:15	○ 子どもメンバー企画 とどけ、わたしたちのリアル！ひろがれ、わたしたちのアクション！ 運営 フリー・ザ・チルドレン・ジャパン 助成 Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION
15:30 ～ 16:50	○ パネルディスカッション 「ひとりひとりの『声』が 迷子にならないように、私たちができること」 （登壇者：政策決定者、市民団体、専門家など）
17:00 ～ 17:15	すがも児童合唱団の子どもたちによるパフォーマンス
17:15 ～ 17:30	ご挨拶 など



11月10日（日） 分科会 二日目のプログラム（10:00～17:30） 一部オンライン参加可能 活動発表会とクロージングセッションもオンライン参加可能

10:30 ～ 12:30	○ 子どもの権利条約や子どもの参画、学ぶ権利などについて約15の分科会を予定
12:30 ～ 14:00	昼休み
12:45 ～ 13:40	○ 子どもたちによる活動発表会 ○ NPO法人SUPLIFEによるパフォーマンスなど
14:00 ～ 16:00	○ 安心して生きる権利、アドボカシー／子どもの意見表明などについて約15の分科会を予定
16:30 ～ 17:30	クロージングセッション





開催決定！ 「子どもの権利条約フォーラム」プレイベント

～クイズやゲームを通して、楽しみながら、子どもの権利を学ぼう！～



日時 **9月29日（日）13:30～14:30 オンライン開催**

対象 10～18歳くらい　定員 30名　カメラオン推奨ですがオフでもご参加いただけます！
※イベントでの録画・写真撮影はお控えください





講師 吉川 恭平 氏

NPO法人子どもにやさしいまちづくり代表理事
石巻市子どもセンターらいつ職員

早稲田大学喜多明人ゼミにて、子どもの権利を専門に学ぶ。2011年3月に大学を卒業後、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンのスタッフとして東日本大震災での子ども支援に携わったことをきっかけに、2015年に宮城県に移住。子ども白書（かもがわ出版）編集委員。子どもの権利条約ネットワーク事務局次長。1988年生まれ。東京都出身。

■お申込みはこちら

お申込みは
9月25日（水）
まで！

子どもたちが抱えるモヤモヤ「こどモヤ」を募集しています

子どもたちは日々の暮らしの中で何を感じ、何を考えているんだろう？子どもたちの声から見えてくる願いや、社会の課題はなんだろう？
東京フォーラム実行委員会では、子どもたちとともに生きる私たち大人が、様々な環境で暮らす子どもたちの声を知り、受け止め、そして考えていくことが大切だと考えています。
そこでこのフォーラムに合わせ、子どもたちが日々感じている「なんか嫌だな」、「なんかおかしいな」などの「モヤモヤ」を大募集することにしました。集まったモヤモヤは、フォーラム会場や1日目のパネルディスカッション、フォーラムウェブサイトやSNSなどを通じて、たくさんの大人たちへ、そして社会へ届けていきます。

■ こどモヤ募集フォーム

子どもの皆さん、普段の生活の中で感じているモヤモヤを、ぜひ私たちに伝えてください。

■ こどモヤインスタグラム

インスタグラムでの発信もチェック&拡散してくださいね。